

## 第1回水と緑の森づくり会議 (R2.8.20) 委員意見概要

### 【島根県の林業について】

- 林業就業者確保について、コマーシャルやテレビ、ニュースで島根県の取組をみた。  
「就業者確保」は、昔からの課題でもあるため、今後の活動等も見守っていきたい。
- 就業者の定着化について、ハード面だけでなく、ソフト面（例：キャリアカウンセラーの設置等）の取組も大切であると思う。

### 【水と緑の森づくり事業の制度概要について】

- 全国植樹祭が島根県で開催（※令和2年5月30日）されることにあわせて、幟の寄せ書き等の取組を小学校で実施した。その際、児童に植樹についての授業をしたが、その後さらなる広がりを持たすことができなかった。県民参加の森づくり事業の「森で学ぶ取組」（みーもスクール）を活用し、そういったこともできればとより良いと考える。

### 【県民参加の森づくり事業について】

- 県民参加の森づくり事業については、水と緑の森づくり委員が各取組について評価を行い、県が実施する採択の参考とする。その評価の際、「次世代」の観点も重要（例：森づくりを次世代に引き継ぐ工夫をされているか）だが、活動のうち人が集まりにくい場所もあると思う。